



白石拓也さんが作った「ひまわり」庭園
兄は弟を「丁寧な仕事は見習うところが多し」と目置き、弟は兄を「仕事の要領を心得ている」と尊敬する。兄・白石拓也さんと弟・拓也さんは、その将来を嘱望される造園業界の若きホープ、住宅の庭の設計・手入れから、公共公園の整備、さらにはモデル庭園の作庭など彼らの仕事は幅広い。
白石兄弟は、造園業を営む父親の姿を見て育った。父親の仕事場が遊び場だった彼らは、早くから造園の道に進むと心に決めていた。そして平成20年、短大で造園の勉強を続けていた兄の白石拓也さんは、技能五輪全国大会・造園部門に出場する。日本全国から若き技能者が集まり腕を競うこの大会で、白石拓也さんは地元の出場者として3×5の庭を整地し石組みや竹垣、草花を規定どおりに配置する課題に挑んだ。結果は

見事金賞。一花の植え方やレイアウト、チームワークの良さが勝因だった」と振り返る。さらに翌年、日本代表としてカナダで行われた国際大会で日本人初となる8位入賞を果たした。日本全国のレベルを体感すると共に「練習に協力してくれた周りの人に感謝です」と勇人さん、弟・拓也さんは、そんな兄を最も近い目標としている。国際大会への準備をする兄の横で練習を積み、昨年の技能五輪全国大会では銀賞を勝ち取った。「次は国際大会に出場したい」とさらなる高みを目指す。
そんな2人の共通の夢は、「自分が作った庭と長く付き合っていく庭師になること」と語る。そして「寺院や旅館の一室から眺める日本庭園をつくりたい」とも。同じ志を抱くこの兄弟の行くところ、街はどんどん美しくなっていくことだろう。



▲兄・勇人さん(右)と弟・拓也さん

VOL.32
ひまわり
市花の「ひまわり」のような明るい話題をお届けします。

さらなる高みへと、切磋琢磨する白石ブラザーズ
造園技能士
白石勇人さん(若松区22歳)
白石拓也さん(若松区20歳)

7月は福岡県同和問題啓発強調月間です

特集2

進めよう! 人権文化のまちづくり

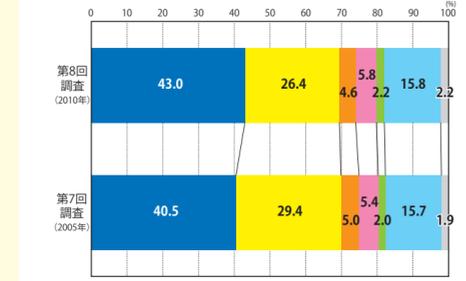


「人権の世紀」といわれる21世紀ですが、「今の日本は人権が尊重されている」と考える市民は11.9%。74.8%の市民が「いちがいに言えない」とし、11.3%の市民が「尊重されていない」と考えている。そんな結果が、昨年9月に北九州市が実施した第8回「人権問題に関する意識調査」(20～79歳の市民4500人対象)で出ました。皆さんはどうお考えでしょうか。
7月は「福岡県同和問題啓発強調月間」です。同和問題は基本的人権に関わる重要な問題です。市民一人一人が人権を尊重し、この問題について理解を深めることが必要です。

意識調査では、「同和地区の人を嫌がったり、避けたりする」という意識はまだあると思えますか」という質問に対して、差別意識を持つ人が「まだいる」「まだ多い」と思う人は65.6%(前回5年前調査68.0%)にも上っています。
では、「どういう事柄で人権が尊重されていないと思うか」という質問に対しては、「結婚問題で周囲が反対する」を挙げた人の割合が最も多く56.7%(以下身

同和問題とは
日本社会の歴史的發展の過程で形作られた身分的差別により、一部の人は住む場所や職業、結婚、交際、服装を制限されるなどの差別を受けていました。こうした差別は、江戸時代を通じて身分制度が固定されるとともに一層厳しくなりました。1871(明治4)年にいわゆる解放令(太政官布告)が出され、制度上の身分差別はなくなりました。しかし、現在でも差別意識が残っているため、特定の地域の出身であることやそこに住んでいることを理由に人権が侵害されるといふ事象が起きている。こうした日本固有の人権問題が「同和問題」です。
今も残る差別意識
意識調査では、「同和地区の人を嫌がったり、避けたりする」という意識はまだあると思えますか」という質問に対して、差別意識を持つ人が「まだいる」「まだ多い」と思う人は65.6%(前回5年前調査68.0%)にも上っています。
では、「どういう事柄で人権が尊重されていないと思うか」という質問に対しては、「結婚問題で周囲が反対する」を挙げた人の割合が最も多く56.7%(以下身

自分の子どもの結婚相手が同和地区の人と分かった場合どうするか



結婚に関する差別意識
自分の子どもの結婚相手が同和地区の人と分かった場合の対応について、「子どもの意志を尊重する」は43.0%、「親としては反対だが、子どもの意志が強ければやむを得ない」が26.4%。対するようなら結婚を認めない(4.6%)、「絶対に反対する」(2.2%)と考える人もいます。このことから、結婚差別がなくなっていない背景をうかがい知ることが出来ます。
結婚は人生の大きな節目です。それが差別によって壊されてしまえば、当事者の心は大きく傷

元調査をする(26.6%)、「差別的な発言や行動をする」(25.7%)、「就職の際や職場において不利な扱いをする」(24.8%)などとなっています。
一人一人の幸せをみんなの手で守りたい
誰もが、幸せに人間らしく生きる権利。人権を持つています。私たちは、人種や性別、出身、職業、年齢などに関係なく、すべての人が人間として尊重される社会を築いていかなければなりません。たった一度の人生を人間として尊ばれ、愛情と信頼に満ちた温かい人間関係の中で幸せに暮らしたい。こうしたみんなの願いの実現のために、北九州市民一人一人がお互いの人権を尊重し合えば、日常生活の中に文化として根付いていきます。そんな「人権文化のまちづくり」をぜひ市民みんなの手で進めていきましょう。

キラリ☆

映画やドラマなどのロケが行われた、市内のスポットを紹介します。

和布刈公園第2展望台【門司区】



港町・門司港が一望できる、和布刈公園第2展望台。2008年に公開された三谷幸喜監督の映画「ザ・マジックアワー」では、ここにカモメの像が置かれ「守加護の街」として撮影されました。また、女優の小雪さんが出演し話題になったウイスキーのCM「港町薄暮編」が撮影されたのもここです。夕陽に輝く関門海峡と港町はドラマチック! 映画のワンシーンのようなすばらしい眺めを楽しめます。
ロケ地に関する情報は、北九州フィルム・コミッション(広報室報道課内) ☎582・2235へ。

まちがいファイブ 5
イラストのAとBを比べて、違っている部分を見つけてください。間違いは全部で5つ(5画面)です。
※印刷のにじみや、画面番号による消えなどは含みません。

今回のテーマ
新門司マリーナ

応募方法
応募は、はがきに間違いのある画面番号と、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりの感想などを書いて、次の応募先へ。正解者の中から抽選で10人に図書カードを進呈します。

応募先
広報室広報課「まちがい5」係
〒803-8501 小倉北区内
1-1-1 ☎582-2236

6月1日号の答えと当選者
答え
5つの間違い①④⑥⑦⑩
①間違い部分①チヨウとト、ボ
②人の位置
③水筒とバツグ
④男性のメガネの有無
⑤カヌーがいない
●当選者(敬称略)
▼門司区 白木友子、長田健太郎
▼小倉北区 多田ひとみ
▼小倉南区 山中しほ
▼若松区 立久保智子
▼八幡東区 大田房己
▼八幡西区 林田優子、堀全曉明
▼戸畑区 中村紀子、藤原靖司

応募総数 619通

応募締め切り 7月8日(金)必着

同和問題啓発強調月間の催しなど

- 人権について考える、さまざまな催しを開催します。
- 人権啓発映画「夢、空高く」テレビ放映
7月12日(火)14時5分~14時59分 テレビ西日本(TNC)で
- 人権・同和問題啓発映画 映画会・講演会
猿まわし師・村崎太郎さんによる講演会「橋はかかる」被差別部落に生まれ育つて」と、映画「めばえの朝の上」を上映。7月19日(火)13時30分~16時10分 ムーブ(小倉北区大手町)で。入場無料。
- 人権に関する募集
①人権作文と人権週間の標語・ポスター
人権作文 テーマは「人と人とのつながり」。身近な人権にかかわる思いや、差別を受けたつらかったことや乗り越えた話など。作品は4000字詰め原稿用紙354枚(12000~16000字)。1人1点。賞は最優秀賞(1点賞金10万円、優秀賞4点賞金7万円など)。標語 賞は入選(10点3万円)の商品券など。
- ポスター 大きさはB3判。描画内容は自由。「人権週間」と「12月4日・10日」の文字を必ず記入。賞は最優秀賞(1点5万円分の商品券など)。
- 共同対象は15歳以上中学生は除く。自作、未発表のもの。作品は返却しません。入選作品の著作権は、北九州市に帰属します。なお、作文、ポスターは、発表するときに補作する場合があります。

人権に関するご相談
人権に関するご悩みの方は気軽にご相談ください。人権擁護委員が応じます。相談無料。
▶人権相談専用電話 ☎562・5088
▶受付時間 月~日曜日 (祝・休日、年末年始は除く)の8時30分~17時

- ②ふれあいフェスタの出展団体
対象は人権や福祉に関する活動を行い、日ごろの活動成果の発表・展示・販売等をする団体や施設など。11月27日(日)15時 西日本総合展示場(小倉駅北側)で。募集は50区画(1区画3m×3m)。出展無料。8月31日まで。詳細は先へ。
- ③人権の約束事運動「ぼっとハート」北九州への参加登録
対象は北九州市内の企業・施設・学校や個人のグループなど。登録無料。詳細は先へ。
- ④人権推進センター人権文化推進課 ☎803・0814
小倉北区大手町11-4 ☎562・5010

広告
ローヨー・ドーン!
老後までトク
・掛金は全額所得控除
・掛金は自由に設定
今と未来に確かなメリット
福岡県国民年金基金
国民年金にゆとりをプラス。自分で入る公的な個人年金
自営業、フリーランスの方など、国民年金の保険料を納めている60歳未満の方(国民年金の第1号被保険者)がご加入できる公的な年金制度です
フリーダイヤル ☎0120・65・4192
福岡県国民年金基金 ホームページ http://www.fukuokakikin.or.jp

広告
北九州最大級
《海が見える公園墓地》
ひびき霊園
若松の豊かな自然の中に広がるひびき霊園
アクセスにも優れた公園墓地です。
●小倉部心から車で40分
●JR折尾駅より車で15分
●黒崎インターより車で25分
施設見学受付中!!
お気軽にお電話下さい。